

2026年度 北見藤高等学校シラバス

【教科】 【科目】	【英語科】 【論理・表現Ⅱ】	3年	3単位	教科書	MY WAY Logic and ExpressionⅡ	副教材等	Evergreen 25 Lessons	履修対象・ 使用教室 等	3年フロンティア 3年3組
教科・ 科目 の 目標	(1) 基本的な英語の規則を理解することができる。 (2) 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 (3) 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。 (4) 言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。								
評価 の 観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
	各レッスンにおける単語や文法項目の知識を習得し、 聞くこと、読むこと、話すこと、書くことができる。		各レッスンにおける世界中のあらゆる物事に対して、 自分の考えを伝えることができる。			各レッスンにおける世界中のあらゆる物事に対して、 自ら調べて理解しようとしている。			
評価 方法	＊単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、〔A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況〕とする。 ＊単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総括的な評価を行ったものを「5段階の評定」とする。								
評価 資料 ・ 評価 比重 (100点換算)	評価資料等		予定回数・内容等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	小テスト・単元テスト		各レッスン終了ごとにその内容に合わせて実施（5回）			60	60	20	
	提出物		各レッスン終了ごとに課題を提出（5回）			20	20	40	
	授業態度・振り返り		各レッスン終了ごとにロイロノートに提出（5回）			20	20	40	
〔観点別配分%〕		（3観点の比重を%で示しています）							
月進行 〔計画〕	【単元名】 学習項目名	配当 時間 〔計画〕	学習内容・目標（到達点） など			主な評価資料		評価の重み付け〔◎○〕	
4 5	態 Lesson 1 I LOVE My Country!	21	・態の基本的な用法を理解することができる。 ・態の様々な表現を理解することができる。 ・これまでの経験や自分の好きな場所について考え、表現することができる。			小テスト・単元テスト	◎	○	○
						提出物	○	○	◎
						授業態度・振り返り	○	○	◎
6 7	不定詞 Lesson 2 The New Wave of Sports	22	・不定詞の基本的な用法を理解することができる。 ・不定詞の様々な表現を理解することができる。 ・週末の予定や最新のものなどについて考え、表現することができる。			小テスト・単元テスト	◎	○	○
						提出物	○	○	◎
						授業態度・振り返り	○	○	◎
8 9	動名詞 Lesson 3 The Future of Technology	20	・動名詞の基本的な用法を理解することができる。 ・動名詞の様々な表現を理解することができる。 ・印象深かった授業や贈り物について考え、表現することができる。			小テスト・単元テスト	◎	○	○
						提出物	○	○	◎
						授業態度・振り返り	○	○	◎
10 11	分詞 Lesson 4 Rediscover Kabuki	22	・分詞の基本的な用法を理解することができる。 ・分詞の様々な表現を理解することができる。 ・日本の文化について考え、表現することができる。			小テスト・単元テスト	◎	○	○
						提出物	○	○	◎
						授業態度・振り返り	○	○	◎
12 1	関係詞 Lesson 5 Will Our Lives Change with AI?	20	・関係詞の基本的な用法を理解することができる。 ・関係詞の様々な表現を理解することができる。 ・いろいろな科学技術や将来の社会の状況と職業について考え、表現することができる。			小テスト・単元テスト	◎	○	○
						提出物	○	○	◎
						授業態度・振り返り	○	○	◎
学習の アドバイス	・母語と違う言語を学ぶので、「知らない」ことは当たり前です。ただし、「知らないまま」にするのではなく、「知ろうとする」、あるいは「学ぼうとする」心構えを大切にしてください。 ・英語は「言語」ですので、使えば使うほど上達します。ミスすることを恐れず、積極的に活動しましょう。 ・日々の授業を大切に受け、予習→授業→復習の学習サイクルを身に付けてください。 ・課題の提出期限は必ず守ってください。いかなる理由があろうとも、提出期限を過ぎる課題提出は認めません。 ・欠席した場合はその分の板書事項や解答などを友人に見せてもらい、欠席分の学習の遅れを取り戻すようにしましょう。								